

感動のかぼちや栽培

みき みやこ

福岡県豊前市 御木 都

今年の春、娘より、J A サロマからカボチャの種が着きました。植えてみたら。と電話があり、種が届けられポットに播きました。六月に川の向こうの荒地に定植しました。出来るかどうか分かりませんが…。

今年是我が家の田には稲も野菜も作れません。農村活性化住環境整備事業でほ場整備にかかりました。毎年四十aぐらい転作田でカボチャ、すいか、野菜、小豆、大豆など色々作っております。果樹も五aぐらい作っております。しかし今年は全部作れないので困っていました。

川の向こう、築上群新吉富村に三十年前桑畑だったところを開墾

（荒地になつていた）し、そこにカボチャを植えました。大きなつる、つたの株、いげの株、竹の株があり、それが芽を出しはびこり、なかなか大変でした。

川の向こうは一人で行くには勇気がいります。主人は勤めがあるので朝食前に時々行って、竹を切ったり草を刈ったりしていたようです。

私は草を取つて下に敷き、肥料を二度ほどやりましたが、そのまゝ秋になつてとうとうだめかと思つておりましたら、先日大きいのが一個なつているとの知らせがあり、九月二十五日、朝食前にカメラを持ち一輪車で行きました。

茎も葉も食用カボチャより大きいですね。なんと隣の地所（この地も荒地）に伸びて、上には草やつるが茂り、太陽には直接当たっていない状態でした。

九州には九月十七日台風が接近し、大雨が降りました。かぼちやはどうにもならなくてじつと耐えてくれました。近所の方は、大雨で食用のカボチャに雨がかかり全部腐ったとの話を聞いて、私のジヤンボカボチャはつるになつていたので雨に耐えたのですね。ありがとうございます。

感謝の気持ちでいっぱいになり、写真を撮つて一輪車に乗せて帰りました。

老人ホームに飾つたり、公民館に飾つたりしようと考えております。もうすぐ文化祭です。佐呂間はあまりにも遠いので写真を送ります。



我が家の女王様

札幌市 宮下実喜男（六十歳）

庭も 家庭菜園も占領し

女王様らしく 堂々と寝転がっている

十キロにも満たない あなた

色・形とも申し分ない

初孫にポンポン叩かれ

こそばゆかったにちがいない

春の寒さに耐え 地面を這い回ったね

こつちだよ

そちへ行つちやあだめよ

行く先々で 窮屈な思いをさせたね

雌花も 雄花も イエローハート

ふくよかで艶のある実の膨らみ

夏の陽を浴び 大きくなろうとした時

うどんこ病に見舞われたね

あゝ 悲しいかな

自然が一番

自然の成り行きに任せようと決めただよ

実りの秋

よくぞこれまでに大きくなったものよ

我が家の女王様

ハイ チーズ

記念の一枚ですよ

今年も充実した秋

何と美しい女王様でしょう

我が家の女王様

